

医療法人 曙会  
**あけぼの会だより**  
News from Akebonokai

Vol. **22**  
2023年9月



## 保険証・受給者証などご提示のお願い

保健医療機関は、保険証・受給者証などの確認が法令で義務付けられております。毎月初めての受診時保険証・受給者証などを確認させていただいておりますので、お手数ですがご来院の際は受付、またはマイナ受付にてご提示をお願いいたします。

なお、以下の場合は月の途中でもご提示をお願いいたします。

- ・就職や退職
- ・転居
- ・氏名の変更
- ・75歳の誕生日を迎えられた時
- ・負担割合が変更になった時 など





# 災害時に命を守る一人ひとりの防災対策



皆さん、災害に備えて準備ってしていますか？  
最近よく「線状降水帯」って言葉を耳にしますよね。  
6月には和歌山も大雨が降り、河川の氾濫で浸水した地区などもありました。  
これから台風も多くなる時期、一度災害について考えてみませんか。



地震や津波などの自然災害は、時として想像を超える力で襲ってきます。  
日頃から防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。  
防災対策では、自分の身の安全を守るために一人ひとりが取り組む「自助」が大事です。

## 1. 防災対策で重要な「自助」とは

災害による被害をできるだけ少なくするためには、一人ひとりが自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「共助」、国や地方公共団体などが取り組む「公助」が重要になります。まずは、自らの命は自らが守る意識を持ち、一人ひとりが自分の身の安全を守る「自助」が大切です。  
災害が発生したとき、「自助」に取り組むには災害に備え、自分の家の安全対策をしておくとともに、家の外において地震や津波などに遭遇したときの、身の安全の守り方を知っておくことが必要です。

また、身の安全を確保し、生き延びていくためには備えをしておくことが必要です。

## 2. 日常時から災害への備えを進めましょう

災害は、医療的ケアを必要とする人(日頃から病院に通院されている方や、在宅療養されている方)とその家族、そして支援者にも大きな困難をもたらします。

災害が発生すると、避難、電源の確保、医療・福祉機関等との連絡・連携、必要な物品の確保等が必要になります。

そのため、災害が起きる前から災害時を想定して準備をしておくことが不可欠です。



医療法人曙会院内広報誌「あけぼの会だより9月号」では、日頃医療的ケアを必要とする方々が、日常時から災害への備えを進めていけるよう必要な災害対応についてまとめてみました。

次のページ「災害に向けての備え 普段から出来ることと、災害時の対応」冊子を、携帯できるようにしています。



● 私の連絡票 ●

【氏名】

【生年月日】 年 月 日生

【住所】〒

【電話番号】

【血液型】 型 RH( )

【緊急時の連絡先】

【治療中の疾患】

【かかりつけの医療機関】

(医療機関名)

(電話番号)

災害に向けての備え  
普段から出来ることと、災害時の対応  
(医療面に関して)



医療法人曙会 和歌浦中央病院  
☎ 073-444-1600



### 【災害時に気をつけたい事】

持病がある方は災害時には体調を崩しやすかったり、特別な配慮が必要となる方が多くなります。しかし災害時は、ケガや病気の悪化などで医療需要が急増大する一方で、医療機関や医療従事者も被災し、閉鎖や規模の縮小などを余儀なくされ、受診が困難になることが多いです。前もって準備をし、被災時に体調をできるだけ崩さない工夫をしましょう。

- ・食事がとれない時も水分は十分とるようにしてください
- ・暑さや寒さへの対策がとても大事です
- ・不安があれば周囲に支援を求めましょう

### 【準備しておくこと】

- ラジオ・携帯電話・スマホなど情報機器  
(携帯電話やLINEなどのSNSは、一般的に固定電話より早く通じます)
  - お薬手帳や現在受けている治療(携帯電話に薬の写真等を保存しておくくと便利)
  - 連絡先一覧と避難経路・場所の確認
  - 在宅酸素療法を行っている方は、酸素濃縮器に内部バッテリーが内蔵されているか確認するなど、業者さんに災害時の対応を確認してください。
  - 備蓄品:水 食料 靴 懐中電灯 携帯トイレ マスク
- ### 【避難時に持っていくもの】
- 携帯電話・充電器
  - 内服薬 インスリン 貼付薬 吸入薬 頓服薬
  - お薬手帳や現在受けている治療の情報  
(内服薬、病名、アレルギーなど)
  - 在宅酸素療法を行っている方は、携帯用酸素ボンベ一式

### 【被災時の服薬等について】

- ・持ち出せたお薬があれば、なくなる3日程前までは手持ち分でごします。
- ・体調が普段どおりであれば、服薬を続けましょう。

#### 糖尿病の患者さん

- ・災害時にはストレスや食生活の変化で糖尿病が悪化しやすいです。特にインスリンを使用している方は注意が必要です。インスリンがない場合は、至急準備する必要があるため、周囲に支援をもとめてください。
- ・日本糖尿病協会が防災リーフレットなどを作成しています。わかりやすいので一度ご覧になってください(以下QRコード)。

#### がん患者さん

- ・飲み薬の抗がん剤や医療用麻薬は、手元に薬があっても服用方法が分かっている場合は、体調が普段と変わりなければ服用を続けてください。

#### 透析を受けている患者さん

- ・かかりつけ医療機関で透析が継続できるのかどうか確認してください。難しい場合は、他施設を紹介してもらおう必要があります。  
在宅酸素療法の患者さん

#### 酸素への引火に注意します。

- ・酸素の消費量が増えないように、落ち着いて安静にすごします。自宅から避難する場合は酸素取扱業社に避難先を連絡し、行き先をメモに書いて分かりやすいところに残します(酸素取扱業社が安否確認しやすくなります)。





外来診療担当医師案内

令和5年9月現在

区分	月	火	水	木	金	土	
内科	午前一診(9:00~)	※西口 毅	※山本 秀之	※武内真知子	※太田 明廣	※濱西 徹	太田/医大 (第2・4) (第1・3・5)
	午前二診(9:00~)	※遠藤 仁	※井畑 淳子	※小川 洋司	※川口 素世	※院 長	
	夜間診察(17:00~)	太田 明廣	山本 直之	濱西 徹	西口 毅	遠藤 仁	
糖尿病専門外来	午前診察(9:00~)		※井畑 淳子	※濱西 徹		※濱西 徹	
血管外科	午前診察(10:00~)			遠藤 仁	遠藤 仁	遠藤 仁	
	午後診察(13:00~)	遠藤 仁		手術日	遠藤 仁		
外科	午前診察(9:00~)	★山本 直之					
整形外科	午前診察(9:00~)	山本 剛史	下園 英史	山本 剛史	岸 拓暉	山本 剛史	山本/西 (第1・3・5)(第2・4)
	夜間診察(17:00~)		山本 剛史				
泌尿器科	午前診察(9:00~)		吉田 利彦	吉田 利彦	吉田 利彦	吉田 利彦	
眼科	午前診察(9:00~)	二出川 裕香	二出川 裕香	二出川 裕香	住岡 孝吉	二出川 裕香	雑賀 司 田中 才一
	午後診察(14:00~)		■住岡 孝吉 岩西 宏樹		手術日	安田 <sup>注①</sup> /高田 <sup>注①</sup> (第1・3) (第2・4・5) 二出川 裕香 <sup>注②</sup>	
乳腺外科	午前診察(9:30~)	※西口 春香	※西口 春香				
	午後診察(13:30~)		※尾浦 正二				
皮膚科	午前診察(9:00~) (受付は11:00まで)	※辻岡 馨 (受付 11:30まで)			神人 正寿		医大 (第2・第4)
血液内科	午前診察(9:00~)					※医大	
脳神経内科	午前診察(9:00~)		※医大				
	午後診察(13:00~)					※医大	
検査	胃(内視鏡)	○	○	○	○	○	
	大腸(内視鏡)		○		○		
	腹部エコー	○	○	○	○	○	
	心エコー	○	○		○		

眼科火曜日 午後診療は黄斑外来。「■」印の診療は第2・4住岡医師、第1・3・5は岩西医師。  
「注①」印は黄斑外来。「注②」印はコンタクトレンズ外来、第3のみ義眼外来。「※」印は基本的に予約制のため、予約優先となります。  
「★」印の診療時間は上記のようになっておりますが随時診療可能ですのでお気軽にご相談ください。  
皮膚科 ※の辻岡馨医師は5月1日からの診療にないます。

小児科診療受付時間 担当医師/吉益 哲【日本小児科学会専門医】

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
15:00~16:00・予防接種(要予約)	○	○	△	○	○	△
16:30~18:30	○	○	△	○	○	△

医療法人 曙会 和歌浦中央病院

〒641-0054 和歌山市塩屋6丁目2-70 TEL.073-444-1600

メールアドレス jimukyoku@wachuohp.or.jp

ホームページ

和歌浦中央病院

検索

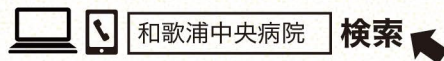


## 医療法人 曙会 施設一覧

### 医療法人 曙会 和歌浦中央病院



〒641-0054  
和歌山市塩屋6丁目2番70号  
Tel:073-444-1600  
Fax:073-441-3101  
Mail:jimukyoku@wachuohp.or.jp



#### 和歌山バスで

##### JR和歌山駅発

- 医大病院行き(雄松町三丁目経由)乗車  
→和歌浦中央病院前下車:徒歩1分

##### 南海和歌山市駅発

- 医大病院行き または 和歌浦口行き  
(ブラクリ丁・屋形町/本町二丁目・JR 和歌山駅経由)乗車  
→和歌浦中央病院前下車:徒歩1分
- 海南駅前行き または マリーナシティ・海南駅前行き(城北橋経由)乗車  
→津屋下車:徒歩10分

#### タクシーで

JR和歌山駅・南海和歌山市駅から約15分

### グループ施設

#### 介護老人保健施設 和歌川苑

Tel 073-446-2400  
Fax 073-446-5100  
住所 〒641-0055  
和歌山市和歌川町5-44



#### 訪問看護ステーション コスモス

Tel 073-448-2125  
Fax 073-441-3105  
住所 〒641-0054  
和歌山市塩屋6-2-70



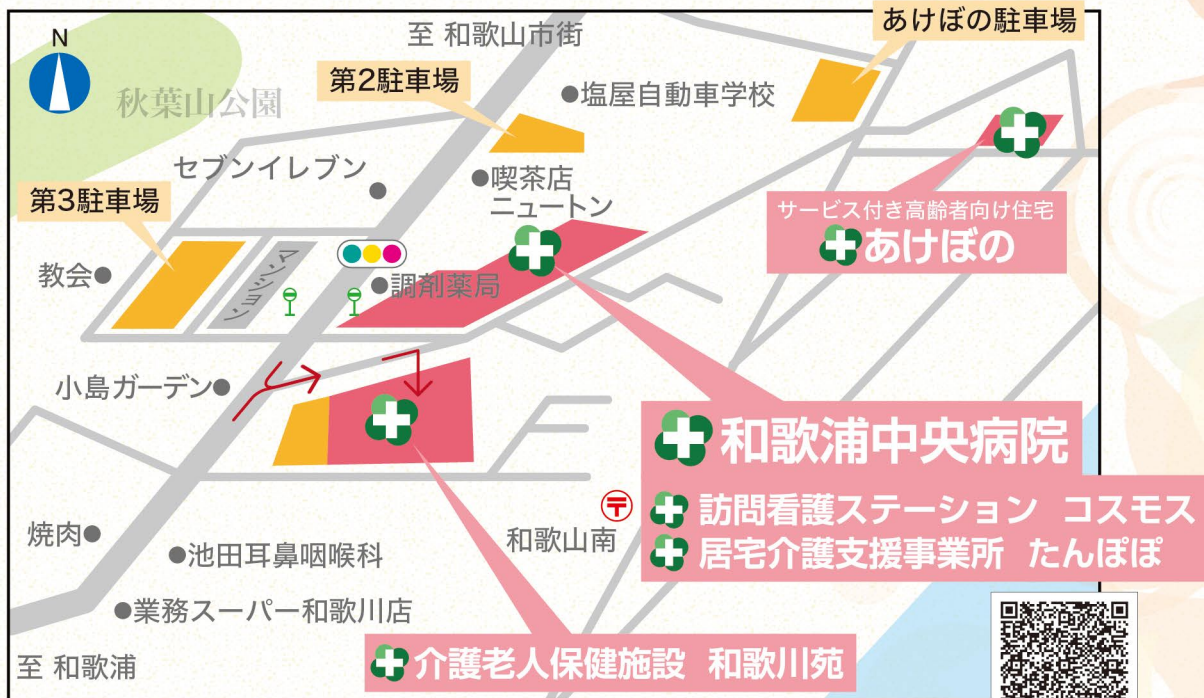
#### 指定居宅介護支援事業所 たんぼぼ

Tel 073-448-6022  
Fax 073-448-5258  
住所 〒641-0054  
和歌山市塩屋6-2-70



#### サービス付き高齢者向け住宅 あけぼの

Tel 073-444-2800  
Fax 073-444-3015  
住所 〒641-0055  
和歌山市和歌川町3-1



GoogleマップQR ▶



### 理念 基本方針

地域の皆様から「親しまれ、信頼され、選んでいただける法人」を目指します。

- ・私たちは、患者さま利用者さまの立場に立ち、良質で安全な医療・介護・福祉の提供に努めます。
- ・私たちは、患者さま利用者さまの権利を尊重し、満足と納得いただける医療・介護・福祉の向上に貢献します。
- ・私たちは、地域の医療機関・介護福祉施設と連携し、地域住民皆さまの健康・福祉の向上に貢献いたします。
- ・私たちは、医療人・介護人・福祉人としての責任と自覚をもち、常に研鑽に励み、資質の向上に努めます。
- ・私たちは、和の心を大切に、一致協力して、安定した経営基盤を持つ、働きがいと誇りのもてる法人をめざします。

■ 編集発行 曙会広報委員会 お問い合わせ先 073-444-1600